

# 令和7年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証 学校の概要

大阪市立八幡屋小学校

児童数

27名

## 平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	16.10	19.80	33.00	45.00	43.10	9.46	158.60	25.20	54.10
大阪市	15.70	19.17	33.01	38.63	45.42	9.52	148.43	20.76	51.54
全国	15.96	19.46	33.88	40.89	47.94	9.46	150.93	21.06	53.02
女子	16.07	22.43	35.71	39.21	41.93	9.49	143.64	18.50	57.79
大阪市	15.40	18.33	37.58	36.86	35.15	9.83	139.41	12.67	52.58
全国	15.61	18.36	38.15	38.70	36.85	9.77	142.34	13.11	53.97

## 結果の概要

今年度の「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」は大変よい結果が得られた。「ソフトボール投げ」については、男女ともに大阪市・全国平均を上回っていた。その他の種目についても大阪市・全国平均を上回っており、体力合計点も男女ともに大阪市・全国平均を上回ることができた。一方、「長座体前屈」では男女ともに、「20mシャトルラン」では男子が大阪市・全国平均を下回る結果となった。男女ともに、柔軟性を必要とする種目に課題が見られた。

児童の質問項目の「運動やスポーツをすることは好きですか」については、「好き」と最も肯定的に答えた児童は90.0%で大阪市(74.3%)・全国平均(65.2%)を上回った。

「1週間の総運動量」についても、本校は体を動かすことが好きな児童が多く、総運動時間が60分未満の児童の割合は男女ともに0%であった。

## これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

### 【成果と課題】

○「運営に関する計画」の取組内容に「体を動かす機会を多く持てるよう工夫し、児童が進んで楽しく運動する習慣を付ける。」を示し、全学年で、指標「新体力テストを年2回実施し、2回目の結果を1回目より向上させる。」に取り組んだ。その結果、2回目の記録で、体力・運動能力の向上が見られた。

○体育科の授業だけでは体力向上につながらない。運動を促進するために、縦割りの集団で遊ぶ「キッズタイム」に取り組んだ。また、学校行事として「かけあしタイム」「なわとびタイム」など全校で運動に取り組む活動も実施した。

### 【今後の取組】

○休み時間に外で体を動かしたくなるような遊具（とび縄・フラフープ・大谷グローブなど）を、児童の手に取りやすい場所へ置いておく必要がある。

○基礎となる体づくり運動を重視したい。縦割り班の活動でサーキット（SASUKE）などの遊びを取り入れることを検討する。